

組織改善サービス「モチベーションクラウド」の導入

～社員の働きがいを的確に把握し、実効性のある対策のタイムリーな実行へ～

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長:広瀬 伸一、以下「当社」)は、働き方改革の取り組みの一つとして、社員の働きがい・モチベーションの状態を的確に把握するため、株式会社リンクアンドモチベーション社(代表取締役会長:小笹 芳央、以下「L&M社」)の提供する国内初の組織改善クラウド「モチベーションクラウド」を10月から導入します。

「モチベーションクラウド」は、社員の働きがい・モチベーション、いわゆる“従業員エンゲージメント”の状態を的確に把握し、実効性のある対策をタイムリーに実行に移していくことを支える仕組みです。当社は、本サービスの導入を契機に、社員の働きがいの向上に向けた取り組みを加速してまいります。

1. 背景

お客様ニーズの多様化、テクノロジーの進展、競争の激化等、事業環境が大きく変化する中で、お客様に新しい価値を提供し、選ばれ続けるためには、社員一人ひとりの働きがいを高めていくことが必要不可欠であり、当社では、働きがいに重点をおいた働き方改革を重要な経営戦略と位置付けて取り組んでいます。

働きがいを高めていく上では、社員の働きがい・モチベーションの状態を的確に把握し、実効性のある対策をタイムリーに実行に移していくことが重要ですが、新型コロナウイルス感染症の影響等によりリモートワークが一気に進展したこともあり、社員の働きがい・モチベーションの把握の難易度は高まっています。こうした背景もふまえて、社員の働きがい向上に向けた取り組みを支える仕組みとして、当社は「モチベーションクラウド」を導入することとしました。

2. 取り組みの概要

「モチベーションクラウド」は、組織人事の知見を持つL&M社の提供する国内初の組織改善クラウドであり、6,620社、157万人のデータベースをもとに組織状態を診断し、組織改善に活用できます。

当社では、これまでも「社員意識調査」を実施しており、社員の声を人事制度や組織マネジメントに反映してきましたが、より実効性を上げていくため、「モチベーションクラウド」を導入することとしました。

本サービス導入後、当社の社員約17,000人に対してエンゲージメントサーベイ(※1)を実施し、可視化された組織課題を各組織長が把握した上で、その課題をL&M社の専門コンサルタントの並走のもとで改善していきます。また、改善状況を随時定量的に把握しながら、さらなる改善策をアジャイルに講じていくことで働きがいに満ち溢れる組織づくりを実現してまいります。性別・年代・業務内容・勤務地など、様々な切り口で社員の状況を精緻に把握していくことで、多様な社員それぞれの働きがい向上に向けた人事戦略の策定にも活かしてまいります。

(※1)エンゲージメントサーベイ

行動経済学・心理学に基づいて設計された16領域64項目に対して、従業員が会社に「何をどの程度期待しているのか(=期待度)」、「何にどの程度満足しているのか(=満足度)」の2つの観点で質問を行う。回答者はそれぞれの期待度、満足度を5段階で回答する。

3. 今後の展開

今後も継続的にエンゲージメントサーベイを実施しながら、組織課題の改善を図っていくことで、社員の働きがいの向上を加速してまいります。

社員一人ひとりが働きがいを実感しながら、成長し、社員と共に会社も持続的に成長することで、次の100年も“お客様のいざを支える”という私たちの使命を果たしてまいります。

以上